



洗心

入学式 式辞

令和7年度入学式号

令和7年4月8日発行

発行所

近畿大学附属

新宮高等学校

中学校

校長 池上 博基



この自然豊かな紀南地方で、本格的な春を感じさせる今日のよき日に、令和七年度近畿大学附属新宮高等学校・中学校入学式を挙行できますことに、心から感謝申しあげます。

また、入学式挙行にあたり、ご多忙の中、新宮市長 田岡実千年様をはじめ、多数のご来賓の皆様のご臨席を賜り、誠にありがとうございます。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。高等学校第六十三期生百四十七名、中学校第三十五期生三十六名、計百八十三名の生徒の皆さんの入学と、教職員一同、心から歓迎したいと思います。

本校は昭和三十八年、近畿大学創設者、世耕弘一先生が、自らの生誕地新宮に創設された、近畿大学の附属学校です。先生は、「近畿大学の附属学校の教育方針は、行儀作法、特に礼儀を大切にすること、美しい生徒を育てることです。礼儀が正しいということが他人に

一番深い印象を与えます。つまり、礼儀とは謙虚な心で相手を見ると敬意の表現です。節度ある態度や気持ちいい挨拶はよい人間関係を持ち、信頼感を増すと言えます。また、行儀も心の現れ、親切も心の現れ、勉強も心の現れです。心が充実し、美しくなると、自然に気品がつく、姿かたちも整ってくる。あれはこの学生かといえ、近畿大学の附属生だと、姿かたち、行儀作法がよいといっって後ろ姿だけで判る。これらは人としての根幹をなすものです。」と述べています。この理念のもとに、近畿大学は「実学教育」と「人格の陶冶」を建学の精神とし、附属学校には校訓として「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人になろう」が掲げられています。

その近畿大学附属新宮高等学校・中学校に入学された生徒の皆さんに、本校の教育に対する考えをお話したいと思っています。

今日は入学式です。新入生の皆さんは、ご家族の方はもちろん、多くの方から「おめでとう」と祝福されると思います。

誕生日を迎えたある小学生の話です。誕生日の朝、お母さんから「今日は誕生日だね、おめでとう」と声をかけられました。するとその小学生は「ありがとう、でもね、今日はお母さんが大変な思いをしてぼくを生んでくれた日なんだ、だから今日は、ぼくがお母さんにありがとうという日だと思う、お母さんありがとう」という話です。

今日の入学式のように、長い人生の中で、これからも「おめでとう」と祝福される日が続きます。「おめでとう」といわれる日は、実は「ありがとう」と感謝する日であることを理解できる生徒であってほしいと思います。

新入生の皆さん、皆さんは数ある学校の中から、自らの夢の実現にむけて、本校への入学を選んだものと理解しています。紀南地方唯一の私立進学校で学ぶ、喜びと誇りを持つことを期待します。しかし、いじめをはじめ、人の心を傷つけること、人格を軽視するこ

と、これは絶対に許されることではありません。いじめはその人の人権を侵害するとともに、集団生活を壊すことにつながります。

本校が求める集団生活の意義は、自分とは違う考え方に出会い、自分とは違う部分を認め合い学び合うことによって、自分自身がバランスのとれた成長ができることにあります。だから、集団生活が必要であり、友達が大切なのです。そして、互いに認め合い、助け合う人間関係は、その集団の質を高め、皆さんの夢や目標を達成するための一番の秘訣です。近大新宮の友達、クラス、先生、学校を好きになってください。友情は、喜びを二倍にし、悲しみを半分にしてくれます。

最後になりましたが、保護者の皆様、我々教職員は、「心の美しい生徒」、「おめでとうはありがとうを理解できる生徒」、「価値ある集団生活を構築できる生徒」の育成を目標に、全力で教育にあたりたいと考えています。保護者の皆様におかれましても、本校の教育方針を、深くご理解いただき、学校がより積極的に生徒の教育に専念できますよう、ご協力をお願い申しあげます。

そして、三年後、六年後の高校卒業式に、本日入学した百八十三名全員が、充実感・達成感に満ちた笑顔で参加できることを、心から願ひ、式辞といたします。



新入生代表 宣誓

中学校一年B組 木下 幸志朗
高校一年B組 田伏 智裕

私たちは本校の教育方針に従い、この緊張感を忘れず、心を優しくたくましくすることに努めながら、自分が進む道をみつけ出せるよう努力します。

在校生代表 歓迎の言葉

高校二年A組 木村 遼太郎

暖かな春の風に誘われ、桜の花色に青葉が混ざる季節となりました。新入生の皆さん、保護者の皆さま、ご入学おめでとうございます。私は近畿大学附属新宮高等学校生徒会 会長の木村遼太郎です。在校生を代表し、心からお祝い申し上げます。

ここ近大新宮では、近畿大学の創設者、世耕弘一先生の教えである「人に愛される人」「信頼される人」「尊敬される人」になろうという校訓のもと、日々勉学に励み、また部活動に精進しています。みなさんも三年後、六年後、近大新宮を卒業するときには、「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人」になれた、と言えるような学校生活を送ってほしいと思います。

本校にはフロンティア、アグレッシブ、中高一貫の三つのコースがあります。フロンティアは「開拓者」、アグレッシブは「積極的な」という意味です。中高一貫は六年間を近大新宮で過ごすことになり、学業はもちろん、部活動や様々な学校行事の中心となり、努力を継続していくこととなります。コースによって自分に合ったスタイルの勉強ができるというのも、本校ならではの魅力です。ただ、部活動や学校行事では、学年もコースも関係なくいろんな人と仲良くなることができます。特に、九月に行われる近大新宮祭では全校生徒と一緒に文化行事と体育行事に取り組むので、毎年とても盛り上がります。一緒に楽しみましょう。ま

た、中学生と高校生が同じ校舎で学びあえることも、本校の強い魅力です。中学生であれば「先輩の真似をして」、高校生であれば「中学生のお手本として」という意識を持つことができ、よい刺激を与えあうことで、さらなる成長につながります。

いま、みなさんはこれから始まる学校生活に、希望や期待、不安や緊張を抱いていると思います。実際に学校生活が始まると、今までと違う環境に戸惑ったり、難しくなる勉強に悩んだり、部活動との両立に苦労したりするかもしれません。大きな壁にぶつかってしまうこともあるかもしれません。そんな時は、同級生だけでなく、私たち在校生や先生方を頼ってください。一緒にその壁を乗り越えたり、回り道をしたり、あるいは壊して突っ切ったり、自分に合った方法で困難を克服しましょう。ともに勉学や部活動に励み、全力で青春しましょう。

今日から始まるみなさんの学校生活が笑顔で溢れますように、心より祈っています。



コース。担任の先生方から

中学校一年A組 担任（中高一貫前期コース主任） 森田 直樹



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

これから始まる中学校生活のスタートを共に切れることを心から嬉しく思います。期待や緊張、いろんな思いが入り混じりながらのスタートになります。共に歩んでいきましょう。皆が安全安心な環境のもと、学業やクラブ活動などに一生懸命取り組むことができるように、私もできる限りのサポートをします。どうぞよろしくお願いいたします。



高校一年A組担任（中高一貫後期コース主任）

田垣内 洸允



ご入学おめでとうございます。

中学校での三年間を経て、いよいよ高校生です。中高一貫後期コースのスタッフ一同、みなさんの入学を心待ちにしていました。後期コースのテーマは「自立」です。自分で考え、自分で判断し、自分で行動を起こす生徒になっていってほしいと思います。そのためには悩むことも多くあると思います。が、いっぱい悩んでください。それが成長に繋がるはず。一緒に考えていきましょう。よろしくお願いします。

高校一年B組担任

吉川 真平



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

私は皆さんに青春を謳歌してほしいと思いますが、青春とは一体何でしょうか。私は、青春とは「仲間とともに勉強や部活に打ち込む日々」と思っています。しかし、人によって解釈は様々なようで、パナソニックの創設者である松下幸之助さんは「青春とは心の若さである。希望と信念にあふれ勇氣に満ちて、日に新たな活動が続ける限り青春は永遠にその人のものである。」と表現しています。皆さんも挑戦したり悩んだりすることで自分のあり方を見つめ、この学校での時間を大切に過ごしてください。

高校一年C組担任（アグレッシブコース主任）

植野 直紀



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

これから始まる高校生活のスタートを共に切れることを心から嬉しく思います。

高校生活は勉強や部活動など、中学校までの生活から大きく変わるはず。コツコツと頑張っているにもかかわらず結果が出ない時もあるでしょう。中学校の時まではわかっていたのに、高校になるとわからないところがたくさん出てくることもあるでしょう。それでも、努力を続けたものだけが味わえる「困難を乗り越える喜び」。ある日、突然、今まで溜めていたものが一気に吐き出されるように成長をしていく。三年間の青春の中で、様々な挫折を感じた時には、努力を続けることだけはやめなideてください。

新たな挑戦には失敗はつきものです。失敗を学びに変えていける人とともに目指しましょう。私を含めコースの教員も全員でサポートをしていきますのでよろしくお願いします。

強くたくましく育つことを祈念し、ご入学のお祝いの言葉とさせていただきます。



高校一年D組担任（フロンティアコース主任）

榎木谷 道子



フロンティアコース一年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新しい

生活に不安と期待でドキドキしている人も多いのではないのでしょうか。これからどんな人と出会い、経験をしていくのか楽しみですね。この新しい環境で、これから三年間、進路実現に向けていろいろなことにチャレンジしてほしいと思います。その中で、悩み苦しみ失敗や挫折を経験するかもしれません。その度に、自分と向き合い、考え素直に行動することを大切にしてください。その行動は、自らの成長に繋がり、また、いろいろな人がそれを見て、みなさんを支えてくれます。三年間のみなさんの成長を期待しています。

フロンティアコース教職員一同、みなさんとの出会いを大切に、入学生一人ひとりの成長をサポートしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

高校一年E組担任

堀 周平



高校一年E組のみなさん、ご入学おめでとうございます。

新入生のみなさんには、高校入学という大きな節目を大切にしてほしいと思います。今までの生活を振り返り、今後の目標を立てる良いタイミングだからです。継続していききたいこと、心機一転新しく挑戦したいこと、期待、不安ささまざまな想いがあるでしょう。その想いがあふれてくるのがこの大きな節目で、自分と向き合う良い機会だと思います。高校三年間の中で、大きな決断をしなければならぬことがたくさん出てきます。そのための準備として、この節目に自分と向き合い、想いを整理しましょう。そして前向きな気持ちで高校生活を送りましょう。